

～がんばってますか～

VOL.15

組合長です!

阿部組合長みずからが現場に出向き、組合員のみなさんとの膝を交えた対談で農業の今や地域の声、JAへの「直言」をお聞きしてエールを送ります!



(組合長) 就農のきっかけはお子さんの誕生ということですが。

(常田) 息子が生まれたのをきっかけに、環境が良い遊佐町に戻ること考えました。町には農業・林業・水産業と魅力がたくさんありますが、農業を選びました。昨年は県の農林大学に1年間研修に行き、今年春に就農しました。

(組合長) そうでしたか。ところで、この家は賢くんのものでしたか?

(常田) そうです、元は空き家です。戻る際に実家住まいで就農を考えましたが、兄がいるしどうしようかなと。そんなとき、町で「空き家バンク」をやっているのを知り、蔵も車庫もあるし、農家ができると思い購入を決めました。

(組合長) てっきり農家の後継ぎで、就農したのだと思っていました。

(常田) 実家の稲作とは経営を別にして、ひとつの経営体として、好きなようにやりたい目ウレイ、パプリカ、アスパラガスを作付けし、秋にはにんにくを定植予定です。稲作は機械購入や農地集積など難しく、今は選択肢から外しています。

(組合長) 園芸品目は、どうやって勉強しているのですか?

(常田) 農林大学校では土作りや病害虫など、農業の基礎を学びました。品目ごとの栽培ポイントは本を読んだり、先輩たちに聞きながら勉強しています。

(組合長) 専門家ですね。**(常田)** 営農指導員が隣にいます。生育状況の確認をするため野菜の写真を撮って、家で相談したりしています。

(組合長) 若いうちは苦労しながら、自分の仕事をどうやって大きくしていくかが大切ですね。JAの園芸チャレンジハウ

サポート体制ができています。JAで、上手く活用してほしいです。また、JA管内では水稲・園芸・畜産と若手農家が出てきています。この若手が管内の農業をどう引継ぎしていくか。若い人が若い仲間を、そして後継者をどんどん引継ぎしていくことを期待しています。

(常田) アスパラガスです。**(組合長)** 賢くんにも期待も

と聞いていました。若手農家は、自分の力だけでやる気込みが、いざやってみると青年部や地域の先輩たちから引継ぎられて、やっとできていくと痛感しています。とてもありがたく、感謝しています。



【稲川】**常田 賢**さん (文中:常田)

昭和61年生まれ、平成29年に新規就農し、経営面積は約80a。内、ウレイ50a、にんにく20a(9月定植予定)、パプリカ5a、アスパラガス5a。遊佐町で奥さんの友夏子さんと、息子の昂くんとの3人暮らし。JAパプリカ専門部会、JA青年部に所属し活躍しています。

わり方をしてい

(常田) 息子を

もらい、一緒に作業をやっています。妻は庄内農業高等学校を卒業し、農林大学校を出て、山梨県と庄内地方で各農業法人に勤めていた経歴があり、知識が多

(常田) 将来の農業は生産者の減少などで今とは別の形に変化していくものと思

います。その中で、数年後には

社長として人を雇えるくらいに経営面積を持つ構想を持っています。あと、まだまだ先ですが、息子から後継ぎたいと言われ

るような経営をしたいですね。**(組合長)** 応援します。常に夢を持って、目標に向けてひとつ

